2011 アートマイル 報告書

日本学校名[仙台市立第二中学校　]　担当教諭名［竹内利枝　　］　（　選択美術 2 年　12 名）
交流相手国[Azerbaijan　　]
海外学校名[School Number 3, Ismayilli　] 担当教諭名[Nathan Storey, Humay Talabova]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数 アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加してください。	教　科	単　元　名	時間数
	選択教科	2 年美術選択（国際交流共同制作）	25

■作品について教えてください。

題（テーマ）	日本−アゼルバイジャン　夢や未来に向かって
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載することがあります。	二つの国が繋がること，自分たちの夢や未来に向かって進む気持ちを表現しました。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成　　果	課　　題
生徒の自分たちや世界に対する意識が大きく変化した。 生徒の感想から: ・文化の違いを感じた。お互いの言葉はわからないけど，自分たちの絵などで，世界と向き合えることがわかった。 ・制作中に仲間や先生との会話から発想が生まれたりして，美術がもっと好きになった。合同で作品をつくることの楽しさ，わくわく感を教えてもらった。 ・楽しくて充実感があった。Azerbaijan の生徒が何を描くのかとっても楽しみ。どんな絵になるのかな。	・2 年の選択美術での取り組みだったため，時間の融通が利かず，学校行事や学年の行事のため，予定通り時間がとれなかった。 ・海外への郵送費が高額すぎるため，公費から出費することができなかった。

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか? 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
昨年のアートマイルの活動と作品を学習発表会や木町通市民センターまつりに展示。校内のインターナショナルディでは全校生徒の前で活動内容と作品をプレゼン発表した。	仲間や，保護者，地域の作品を見た人たちから，「素晴らしい取り組みをしている」と高い評価を得，生徒たちも自分たちの活動に照れながらも誇りを感じることができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活　動　内　容	児童生徒の反応	実施教科
導入	10 月	・英語で自己紹介カードを作成し，掲示板に画像でアップした。 ・相手からの自己紹介を受け取った。	全くイメージ，知識のない国だったと言うことではじめは戸惑いや心配があったようだが，自己紹介を受け取り，外国の仲間ができたことを喜び，国を越えたつながりを実感したようだ。	選択美術
情報収集	11 月	・掲示板でお互いに質問のやりとりを行った。 ・リクエストに応え，アゼルバイジャンでも作れそうな日本料理を考えた。 ・相手の国のこと，紹介したい地元のことを調べた。	・インターネットで Azerbaijan について調べた。食べ物に対しての関心が高かった。 ・Azerbaijan チームからも日本食についてのリクエストがあり，日本のどんな料理を紹介しようか，外国でも手に入る材料は何かなど考えながらみんなで相談した。	選択美術
テーマ検討	12 月	・震災を踏まえ，自分たちの未来に向かう気持ちを表現したいことを掲示板で提案した。 ・相手の意見や，自分の考えを取り入れながら，アイディアスケッチをし，構図をまとめた。	同じ年齢層，同じ人間として共通する「思い」「アイディア」「疑問」を感じ，文化は違っても，お互いに対する思いは共有できることを実感していた。また，共通のものを探しながら，個性を丁寧に表現する難しさを感じていた。	選択美術
制作	1 月 2 月	・各自が自分の担当のパートを制作した。	・お互いに表現方法を話し合い，工夫しながら制作を進めた。 ・自分たちのパートが完成したときは，充実感，達成感を感じていた。 ・完成を楽しみにしている。	選択美術
鑑賞		未完	未完	到着後に時間を設定

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価　（5：とても身についた　4：身についた　3：どちらともいえない　2：あまり身につかなかった　1：まったく関連がなかった）

つけたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	1	⑤・4・3・2・1	紹介する日本の料理や，地元のことを調べながら，今まで気づかずにいたことを発見できた。
異文化の理解	2	⑤・4・3・2・1	活動中，作品の中にお互いの文化を取り入れ，国を越えて仲良くなろうという意識が高かった。
コミュニケーション力（説明・共感・英語）	6	5・④・3・2・1	英語は苦手だが，選択の仲間や相手国の仲間たちと相談し合いながら制作を進めていた。
情報活用能力（情報収集・発信）	7	5・④・3・2・1	インターネットやweb翻訳ソフトを利用しながら，情報を集めたり，質問を送ったりしていた。
人間関係をつくる（学級内・交流相手）	5	⑤・4・3・2・1	活動から仲間と一緒に制作する楽しさ大変さ，外国と交流することの重要さを理解してきた。
協働する力（役割分担・協力）	4	⑤・4・3・2・1	お互いに声を掛け合い，パートを分担しながら，協力して取り組んでいた。
学習を追究する意欲	8	⑤・4・3・2・1	はじめは恐る恐るであったが，相手の国のことや仲間のことを知りたいという意識が高まった。
表現力（伝えたいことを絵で表す）	3	5・④・3・2・1	何を伝えたいか，どう表現をしていきたいかを工夫しながら制作を進めることができた。
作品を鑑賞する力	9	5・4・③・2・1	まだ行っていない